

菅原健彦展のご案内

9月20日(金)－10月12日(土)



「淡墨開花」 162x194cm



制作風景

ギャラリーためなが(中央区銀座 7-5-4 代表取締役社長:為永清嗣)では、菅原健彦の初個展を開催致します。

1962年東京生まれ、多摩美術大学にて日本画を専攻した菅原は、在学中より既に異彩を放つ新人として画壇から高く評価をされてまいりました。

1996年自然豊かな山梨で桜の古木と出会い、それを機に桜樹への傾倒が始まり現在の菅原芸術の扉が開かれていきます。千年を越えて生きる神代桜や淡墨桜の、殊に大地に根付く大樹そのものの生命力に魅了された菅原は、花びらを丹念に描くのではなく、自然界に潜む壮大な生命のダイナミズムを、極めて独創的な手法を用いて壮麗な表現に結晶させました。驚異的なまでの宇宙エネルギーを大樹が体現する一方で、花びらや雪など移ろう時のモチーフ

が加えられ、永遠と刹那、そして過去と未来の時間が画中に交錯し、生々流転する生命の姿かたちが荘厳かつ流麗に描き上げられています。

2012年には当画廊のパリ店にて個展を開催し大成功をおさめて以来現在は世界を舞台に活躍しております。東京店においては初個展となる今展では、桜樹の主題を中心に約40点の新作を披露致します。是非ご高覧ください。

ギャラリーためなが 東京都中央区銀座 7-5-4 TEL:03-3573-5368
月曜～土曜 10:00～19:00、
広報担当:今井淳子 imai@tamenaga.com